○熊本市都市公園条例（昭和52年条例第32号）新旧対照表

改正後（案）	現行
<p>○熊本市都市公園条例〔公園課・観光政策課・スポーツ振興課・熊本城総合事務所〕</p> <p style="text-align: right;">昭和52年6月16日 条例第32号</p> <p>（有料公園及び有料公園施設）</p> <p>第6条 有料公園（有料で利用させる都市公園又は都市公園の一区域をいう。以下同じ。）及び有料公園施設（市の管理する公園施設で有料で利用させるものをいう。以下同じ。）は、別表第4及び別表第5の左欄に掲げるとおりとする。</p> <p>2 有料公園又は有料公園施設を利用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。</p> <p>3 市長は、有料公園及び有料公園施設の供用日及び供用時間を定めることができる。</p> <p>（使用料）</p> <p>第10条 法第5条第1項の許可を受けた者は、別表第1に掲げる使用料を納付しなければならない。</p> <p>2 法第6条第1項又は第3項の許可を受けた者は、別表第2に掲げる使用料を納付しなければならない。</p> <p>3 第2条第1項又は第3項の許可を受けた者は、別表第3に掲げる使用料を納付しなければならない。</p> <p>4 有料公園又は有料公園施設（以下「有料公園等」という。）を利用しようとする者は、別表第4又は別表第5の右欄に掲げる使用料を納付しなければならない。</p>	<p>○熊本市都市公園条例〔公園課・観光政策課・スポーツ振興課・熊本城総合事務所〕</p> <p style="text-align: right;">昭和52年6月16日 条例第32号</p> <p>（有料公園及び有料公園施設）</p> <p>第6条 有料公園（有料で利用させる都市公園又は都市公園の一区域をいう。以下同じ。）及び有料公園施設（市の管理する公園施設で有料で利用させるものをいう。以下同じ。）は、別表第4及び別表第5の左欄に掲げるとおりとする。</p> <p>2 有料公園又は有料公園施設を利用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。</p> <p>3 市長は、有料公園及び有料公園施設の供用日及び供用時間を定めることができる。</p> <p>（使用料）</p> <p>第10条 法第5条第1項の許可を受けた者は、別表第1に掲げる使用料を納付しなければならない。</p> <p>2 法第6条第1項又は第3項の許可を受けた者は、別表第2に掲げる使用料を納付しなければならない。</p> <p>3 第2条第1項又は第3項の許可を受けた者は、別表第3に掲げる使用料を納付しなければならない。</p> <p>4 有料公園又は有料公園施設（以下「有料公園等」という。）を利用しようとする者は、別表第4又は別表第5の右欄に掲げる使用料を納付しなければならない。</p>

(利用料金)

第27条の2 第25条第2項の規定により指定された指定管理者は、桜の馬場観光交流施設（歴史文化体験施設に限る。）の使用に係る料金（以下「利用料金」という。）を自己の収入として収受することができる。この場合において、第10条第4項の規定は、適用しない。

- 2 利用料金は、別表第5に定める額を超えない額の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。
- 3 第10条第4項に規定する使用料を納付した者は、当該使用料に係る施設の使用について、利用料金を納付する義務を負わないものとする。
- 4 利用料金は、前納とする。ただし、規則で定める場合は、後納とすることができる。
- 5 指定管理者は、規則で定める場合は、利用料金を減免することができる。
- 6 使用者は、既納の利用料金の還付を受けることができない。ただし、規則で定める場合は、この限りでない。

別表第4（第6条、第10条関係）

有料公園名	単位	入園料	
北岡自然公園 立田自然公園	1人1回につき	大人・高校生 200円	中学生以下 100円
	き	(30人以上の団体 160円)	80円)
熊本城公園 (行幸坂以東の 区域)	1人1回につき	大人・高校生 800円	中学生以下 300円
	き	(30人以上の団体) 640円	240円)

備考

【削る】

(利用料金)

第27条の2 第25条第2項の規定により指定された指定管理者は、桜の馬場観光交流施設（歴史文化体験施設に限る。）の使用に係る料金（以下「利用料金」という。）を自己の収入として収受することができる。この場合において、第10条第4項の規定は、適用しない。

- 2 利用料金は、別表第5に定める額を超えない額の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。
- 3 第10条第4項に規定する使用料を納付した者は、当該使用料に係る施設の使用について、利用料金を納付する義務を負わないものとする。
- 4 利用料金は、前納とする。ただし、規則で定める場合は、後納とすることができる。
- 5 指定管理者は、規則で定める場合は、利用料金を減免することができる。
- 6 使用者は、既納の利用料金の還付を受けることができない。ただし、規則で定める場合は、この限りでない。

別表第4（第6条、第10条関係）

有料公園名	単位	入園料	
北岡自然公園 立田自然公園	1人1回につき	大人・高校生 200円	中学生以下 100円
	き	(30人以上の団体 160円)	80円)
熊本城公園 (行幸坂以東の 区域)	1人1回につき	大人・高校生 500円	中学生以下 200円
	き	(30人以上の団体) 400円	160円)

備考

1 熊本城・旧細川刑部邸共通入園券を利用する場合の入園料は、大人・高校生640円、中学生以下240円とする。

<p><u>1 熊本城年間入園券</u> は、1枚につき <u>1,600円</u> とする。</p> <p><u>2 熊本城年間入園券</u> の有効期間は、購入日から1年間とする。</p> <p><u>3 熊本城年間入園券</u> を利用することができる者は、高校生以上の者に限る。</p> <p><u>4</u> 同伴者のある学齢未満の幼児は、無料とする。</p>	<p><u>2 熊本城・旧細川刑部邸共通年間入園券</u> は、1枚につき <u>1,000円</u> とする。</p> <p><u>3 熊本城・旧細川刑部邸共通年間入園券</u> の有効期間は、購入日から1年間とする。</p> <p><u>4 熊本城・旧細川刑部邸共通年間入園券</u> を利用することができる者は、高校生以上の者に限る。</p> <p><u>5</u> 同伴者のある学齢未満の幼児は、無料とする。</p>
---	--

附 則

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

※熊本城天守閣内部公開（特別公開第3第）の日付に合わせたい。現在のところ、4月26日オープンの予定だが、新型コロナウイルス感染症の状況次第である。
(熊本市旧細川刑部邸条例の一部改正)

2 熊本市旧細川刑部邸条例（平成5年条例第47号）の一部を次のように改正する。

別表中「別表」を「別表（第4条、第7条関係）」に改め、同表旧細川刑部邸（長屋門から邸内）の部中熊本城・旧細川刑部邸共通入園券（高校生以上）1枚につきの項から熊本城・旧細川刑部邸共通年間入園券（高校生以上）1枚につきの項までを削り、同表備考第2項を削る。

【附則第2項関係】

○熊本市旧細川刑部邸条例（平成5年条例第47号）新旧対照表

改正後（案）	現行
<p>○熊本市旧細川刑部邸条例〔熊本城総合事務所〕</p> <p>平成5年12月24日</p> <p>条例第47号</p> <p>(使用許可)</p>	<p>○熊本市旧細川刑部邸条例〔熊本城総合事務所〕</p> <p>平成5年12月24日</p> <p>条例第47号</p> <p>(使用許可)</p>

第4条 別表に定める刑部邸の施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、熊本市教育委員会（以下「委員会」という。）の許可を受けなければならない。

2 委員会は、次の各号の一に該当する者には、施設の使用を許可しない。

- (1) 施設をき損し、又は滅失するおそれがある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれのある物品若しくは動物の類を携行する者
- (3) その他施設の管理上支障があると認める者

3 委員会は、施設の管理上必要があると認めるときは、第1項の許可に条件を付することができる。

（使用料）

第7条 施設の使用料は、別表のとおりとする。

2 前項の使用料は、前納とする。ただし、市長が特に認めたときは、この限りでない。

別表（第4条、第7条関係）

施設	区分	使用料
旧細川刑部邸（長屋門から邸内）	高校生以上1人1回につき	300円 (30人以上の団体 240円)
	小中学生1人1回につき	100円 (30人以上の団体 80円)
	回数券（100円券11枚綴り）	1,000円
	<u>【削る】</u>	
	<u>【削る】</u>	

第4条 別表に定める刑部邸の施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、熊本市教育委員会（以下「委員会」という。）の許可を受けなければならない。

2 委員会は、次の各号の一に該当する者には、施設の使用を許可しない。

- (1) 施設をき損し、又は滅失するおそれがある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれのある物品若しくは動物の類を携行する者
- (3) その他施設の管理上支障があると認める者

3 委員会は、施設の管理上必要があると認めるときは、第1項の許可に条件を付することができる。

（使用料）

第7条 施設の使用料は、別表のとおりとする。

2 前項の使用料は、前納とする。ただし、市長が特に認めたときは、この限りでない。

別表

施設	区分	使用料
旧細川刑部邸（長屋門から邸内）	高校生以上1人1回につき	300円 (30人以上の団体 240円)
	小中学生1人1回につき	100円 (30人以上の団体 80円)
	回数券（100円券11枚綴り）	1,000円
	<u>熊本城・旧細川刑部邸共通入園券（高校生以上）1枚につき</u>	<u>640円</u>
	<u>熊本城・旧細川刑部邸共通入園券（小中学生）1枚につき</u>	<u>240円</u>

	<u>【削る】</u>	
喜遊亭（茶室）	午前8時30分から正午まで	2,700円
	正午から午後5時まで	3,800円
	時間延長の場合は、1時間につき800円を徴収する。この場合において、1時間未満は、1時間として計算する。	
庭園	一定の区域を占有する場合1 平方メートル1日につき	36円

備考 この表に規定する旧細川刑部邸を使用しようとする者が、当該使用に係る使用料について同表に定める団体割引を受けたときは、当該使用料を回数券により納めることはできない。

【削る】

	<u>熊本城・旧細川刑部邸共通年間入園券（高校生以上）1枚につき</u>	<u>1,000円</u>
喜遊亭（茶室）	午前8時30分から正午まで	2,700円
	正午から午後5時まで	3,800円
	時間延長の場合は、1時間につき800円を徴収する。この場合において、1時間未満は、1時間として計算する。	
庭園	一定の区域を占有する場合1 平方メートル1日につき	36円

備考

1 この表に規定する旧細川刑部邸を使用しようとする者が、当該使用に係る使用料について同表に定める団体割引を受けたときは、当該使用料を回数券により納めることはできない。

2 熊本城・旧細川刑部邸共通年間入園券の有効期間は、購入日から1年間とする。